

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 20 年 1 月 10 日 (2008.1.10)

【公表番号】特表 2003-513775 (P2003-513775A)

【公表日】平成 15 年 4 月 15 日 (2003.4.15)

【出願番号】特願 2001-536267 (P2001-536267)

【国際特許分類】

B 0 1 D 29/33 (2006.01)

F 0 2 M 37/22 (2006.01)

B 0 1 D 29/66 (2006.01)

B 0 1 D 35/02 (2006.01)

【F I】

B 0 1 D 29/32 A

F 0 2 M 37/22 F

F 0 2 M 37/22 G

B 0 1 D 29/38 5 1 0 C

B 0 1 D 29/38 5 3 0 A

B 0 1 D 35/02 E

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 11 月 9 日 (2007.11.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

図 1 において、2 つの濾過ユニット 2 の最左のものは濾過段階にあり、このユニットを
通って濾過される流れの移動は矢印で示してある。主軸 3 は濾過される流れを、ユニット
2 に共通な入口流路（図示せず）から入口アセンブリ 4 を通って濾過室の中へ案内する。
濾過室 5 は 8 つの円筒形の、中心軸 7 の周りに環状に配設されるろうそく型濾過要素 6 を
備え、中心軸 7 は濾過室の管から形成され濾過要素の支えとして動作する。濾過処理中、
濾過室 5 は濾過される液体で完全に満たされている。濾過される液体は濾過室 5 の濾過要
素 6 の、金属あるいはプラスチックのネットなどの濾過材料から作られるジャケットを介
して、濾過要素に浸透し、濾過要素の開放下端部を通り主軸 3 の出口アセンブリ 8 の中へ
浄化されて放出される。流れはそこから濾過ユニット 2 に共通の放出流路（図示せず）へ
と誘導される。